【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公表番号】特表2008-507632(P2008-507632A)
【公表日】平成20年3月13日(2008.3.13)
【年通号数】公開・登録公報2008-010
【出願番号】特願2007-521941(P2007-521941)
【国際特許分類】
Ｄ０１Ｆ　6/92　(2006.01)
Ｄ０３Ｄ　15/00　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　13/15　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　13/49　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　13/00　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　13/02　(2006.01)
Ｄ０４Ｈ　3/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０１Ｆ　6/92　３０１Ｊ
Ｄ０３Ｄ　15/00　Ｄ
Ｄ０３Ｄ　15/00　Ｅ
Ａ４１Ｂ　13/02　Ａ
Ａ６１Ｆ　13/00　３５５Ｆ
Ａ６１Ｆ　13/02　３１０Ａ
Ｄ０４Ｈ　3/16

【手続補正書】
【提出日】平成20年7月2日(2008.7.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
湿潤性ポリエステル布を含む製品であって、該布が繊維又はフィラメントを含み、該繊維又はフィラメントがポリエステル及び式RSO_3Mで表される一種以上のアルキル金属スルホン酸塩を含む溶融ブレンドを含み、ここでＭはＮａ、Ｋ又はＬｉを表し、及びＲは炭素原子数１２ない１５の直鎖又は枝分かれ鎖のアルキル基を表すか又は炭素原子数１２ないし１８の直鎖又は枝分かれ鎖のアルケニル基を表し、前記アルキル金属スルホン酸塩は前記ポリエステルの質量に基づき２質量％ないし５質量％存在し、また前記繊維又はフィラメントは後処理されておらず、また前記溶融ブレンドはポリオキシアルキレン添加剤化合物、アルキルモノエタノールアミド添加剤化合物、アルキルジエタノールアミン添加剤化合物及びポリエーテルアミド添加剤化合物からなる群から選択される界面活性化合物を含有しない製品。
【請求項２】
製品を製造するための方法であって、該方法は一種以上の湿潤性布層から該製品を構成することを含み、該布層が、ポリエステル及び式RSO_3Mで表される一種以上のアルキル金属スルホン酸塩を含む混合物を複数の繊維又はフィラメントへと溶融押出しすること、及び該繊維又はフィラメントを冷却することを含む方法によって製造され、ここでＭはＮａ、Ｋ又はＬｉを表し、及びＲは炭素原子数１２ないし１５の直鎖又は枝分かれ鎖のアル

キル基を表すか又は炭素原子数１２ないし１８の直鎖又は枝分かれ鎖のアルケニル基を表し、前記アルキル金属スルホン酸塩は前記ポリエステルの質量に基づき２質量％ないし５質量％存在し、また前記繊維又はフィラメントの後処理工程は含まれず、また前記混合物はポリオキシアルキレン添加剤化合物、アルキルモノエタノールアミド添加剤化合物、アルキルジエタノールアミン添加剤化合物及びポリエーテルアミド添加剤化合物からなる群から選択される界面活性化合物を含有しない方法。